

令和2年度「幼児車内放置ゼロ」巡回活動の結果について

本活動の結果につきまして、以下のとおりご報告させていただきます。

《報告事項》

平成17年8月1日からの活動開始以来、本活動も16年目を迎えました。

今年の夏も記録的な暑さとなったことに加え、新型コロナウイルス感染拡大防止にも配慮しながらの取組みとなる中、今年も、例年同様、1社で複数の報告書を提出された組合員もあり、本活動に対する取組みへの関心の高さと熱意が感じられ、また、特別会員、賛助会員からもご協力いただきました。

なお、平成18年、平成19年、平成23年、平成27年、平成29年、平成30年においてそれぞれ発見事例があり、平成17年からの活動開始以来、組合員10社により15名の幼児を発見しておりますが、幸いにも今年は、発見事例はありませんでした。

【総括】

- エンジンをかけている車や窓に日よけカバーをしている車両などに注意して巡回した。
- スモークガラスやフィルムを貼った車両が多いので、LEDライトを持って巡回した。
- 仕事でホールに行く時以外にも、休みの日にスーパーなどに買い物に行く時、車内に幼児が放置されていないか気にするようになった。
- ホールのお手伝いの感覚で今後も継続するつもりである。
- 幼児発見以外にも、窓の開いている車両の発見により盗難防止などにも役に立つので、有効な取組みだと感じる。
- 今夏は特に暑かったので、水分を取りながらの巡回を心がけた。
- 巡回活動中にお客様にご苦勞様ですと声を掛けられた。巡回活動が浸透していると思う。
- ホールの外にある喫煙所などの吸い殻等を拾い、汚れがひどい場合は、ホールに報告した。
- 休日、プライベートでパチンコ店に行った時にも気にするようにしている。

【特記事項】

- エンジンをかけたまま車内に人がいるケースが多数あり、幼児以外も注意すべきと感じた。
- 車内にバッグ類を置いたままの車両や窓が開いたままの車両があった。
- ライトのつけっ放しを発見し、店舗に報告した。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響で車内に消毒液を置いている車両があった。高温になると破裂や喫煙で引火する恐れもあるので、この点にも注意した方がよいと思う。
- 車内にいた高齢者の方に声掛けを行った。
- この巡回活動は、車上荒らし等その他の事故防止にもつながっていると思うので、このまま活動を継続していきたい。